

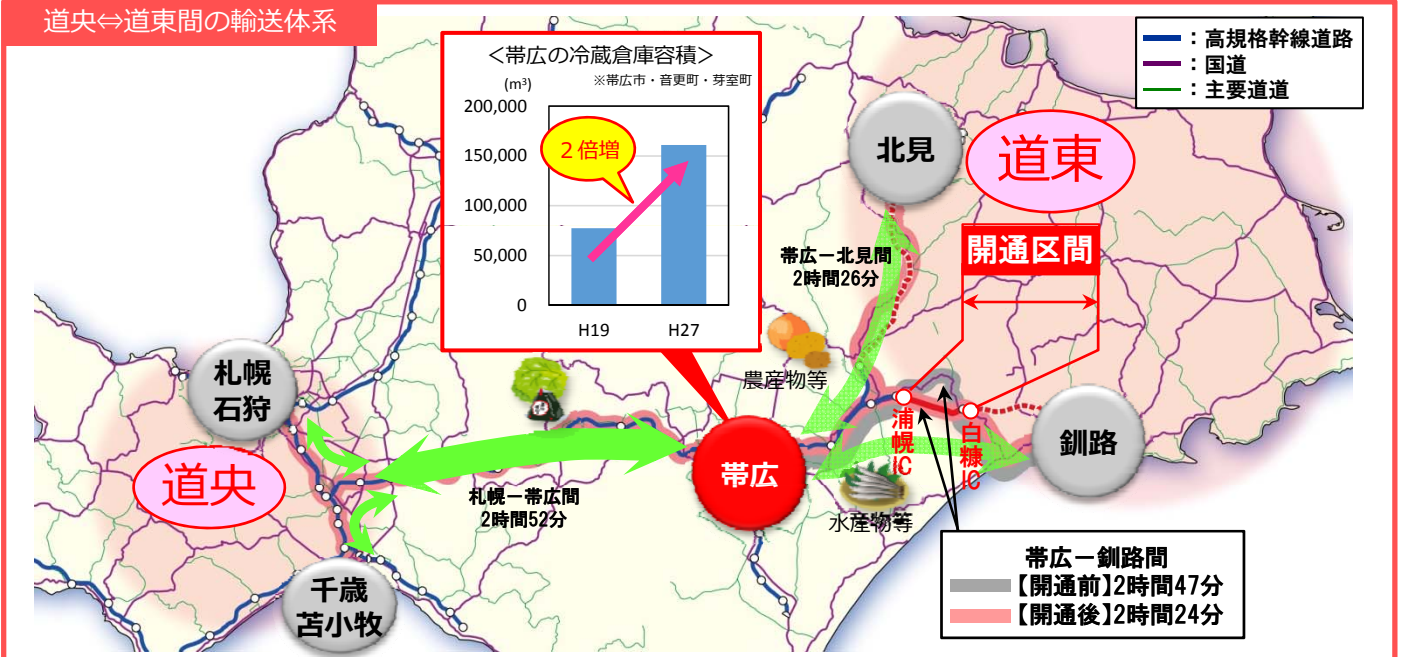
効果

# 道東圏と道央圏を結ぶ物流 帯広地域での中継拠点化が進み物流が効率化

○トラックドライバーの労務管理厳格化も背景に、道東自動車道の延伸による時間短縮も相まって道東～道央への物流は、帯広地域での中継拠点化が進み、一括輸送が可能となり輸送の効率化が図られています。

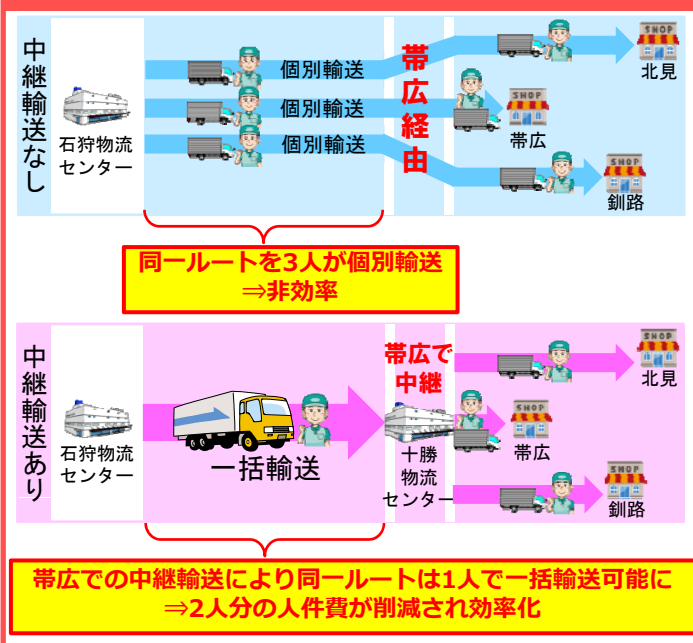
○現在、帯広地域で道内最大規模の冷蔵倉庫が建設中であり、更なる中継拠点化が進んでいます。

道央⇔道東間の輸送体系



資料：北海道運輸局（倉庫台帳）、所要時間はH22道路交通センサスより算出

帯広での中継輸送による輸送効率化の状況



資料：倉庫事業者ヒアリング結果

声

【国内大手食品物流会社】

- 今年度から十勝物流センターでの中継輸送を行う予定です。
- 時間短縮によりさらなる需要の取り込みが期待できます。



資料：輸送事業者ヒアリング結果

声

【芽室町商工観光課】

- 芽室東工業団地はICに近いので、物流関連企業が立地するには、最高の場所です。
- 冷凍倉庫会社では既存の同社物流センターの隣接地に新たな物流センターが建設中です。道内の冷蔵拠点のなかで、最大規模の施設になると聞いています。



資料：自治体ヒアリング結果